

令和4年度 教育の重点

令和4年度戸沢村教育重点は、最重要3項目と7つの重点を以下のように決定しました。

【最重要3項目】

- ◎ 学力向上：個別最適な学びと協働的な学びで授業改善を図る
- ◎ 特別支援教育：個に応じた指導の展開と楽しい居場所づくり
- ◎ 共 育：地域学校協働本部と学校運営協議会の連携事業の展開



【7つの重点】

- 1 保小中一貫教育のさらなる発展
- 2 幼児教育の推進
- 3 ICT教育と英語教育の充実
- 4 教員研修の推進
- 5 読書の村とざわの推進
- 6 子どもから大人までの学びの推進
- 7 スポーツ環境の整備

子どもたちに確かな学力をつけることは、当たり前のことですが、ここでいう学力は、点数に現れる学力だけでなく、考える力や伝える力そして学ぶ意欲や態度を含めた学力です。藤原和博氏は、これから求められる学力は「ジグソーパズル型」ではなく「ロゴ型」と言っています。答えを当てはめていく力ではなく、自分で考えて創り出していく力という意味です。そのために、学園では、個別最適な学びと協働的な学びについて、実践的な研究を行っていきます。また、幼児教育についても、保育園とともに取り組んでいきたいと考えています。

社会教育は、読書の村とざわの取組をさらに進めていくことと大人の学びの場を創っていききたいと考えています。今年度も皆様方のご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

ご入園・ご入学 おめでとう！

4月6日戸沢保育園入園式、8日戸沢学園入学式がそれぞれ行われました。ご入園・ご入学された皆さんおめでとうございます。親御さんに抱っこされて入園式に参加されたかわいい園児の皆さんを見ていると、自然とこちらも笑顔になります。保育園でたくさんの笑顔の花を咲かせてください。

16名の新入生の皆さんは、一人ひとり立派に入場しました。話の聞き方もたいへん上手でびっくりしました。これからが楽しみです。元気に学校生活を過ごしてくれることをご祈念しております。

新型コロナウイルス感染症の影響が、まだまだ心配されますが、子どもたちの心を第一に考えていきたいものです。コロナに負けずに、頑張っていきましょう！



スポーツ少年団結団式の開催

4月14日(木)に戸沢村スポーツ少年団結団式が開催されました。現在村内には、戸沢ファイターズ(野球)、戸沢J.V.C(女子バレー)、戸沢道場柔友会(柔道)、戸沢T&F(陸上)の4団体があります。

式では、各団体の代表者から今年度の決意表明をしていただき、気を引き締める良い機会となりました。

また、ほりばた接骨院 院長 高橋聖秀氏よりコーディネーショントレーニングの実技講習が行われ、運動神経を鍛えるトレーニングを学ぶ貴重な機会となりました。



やりますよ! 中井町交流への参加を

4月16日(土)に6年生保護者を対象に、20日(水)に6年生を対象にした中井町・戸沢村児童交流事業説明会を実施しました。

今年で、32年目を迎える中井町・戸沢村児童交流事業は、参加児童が、お互いの町村の異文化や生活体験を通して、将来積極的な行動力と広い視野を持ち、思いやりの心を持つ豊かな人づくりを目指した交流事業です。

新型コロナウイルスの影響で令和2年度・令和3年度の2年間中止となってしまいましたが、歴史ある素晴らしい交流事業を絶やしたくないという思いから、令和4年度は、実施に向けてすすめております。

5月の予定

- 10日(火): 通学合宿説明会
- 13日(金): 第2回教育委員会
- 14日(土): 地区中学校駅伝競走大会
- 18日(水): 村民会議評議員会
- 21日(土): 学園運動会・えほんの森・山形大学
フィールドワーク(22日(日)まで)
- 27日(金): 共育推進研究所等総会
学園5年田植え
- 30日(月): 三浦教授巡回相談

読書の村とざわ



中央公民館図書館にお出でください!

今年度、戸沢村教育委員会では、「第3次読書推進計画」を策定しました。読書活動は、子どもにとっても大人にとっても、新たな世界を知り、想像力を豊かなものにする貴重な機会です。戸沢村に住むすべての人が、読書に親しみ、本が身近にあるような環境づくりに取り組んでいきます! 各種イベントへのご参加、中央公民館図書館への来館をお待ちしております。本を読むだけの来館も、歓迎です。

令和4年度教育委員会・共育課

教育長 市川 重保
教育委員 齋藤 光矢
同 加藤 久和
同 和田 史郎
同 荒川香菜子

共育課長 清水利枝子
学社融合主幹 荒川美佐子
課長補佐 高橋 俊子
技能員 進藤奈緒子
技能員 秋保まゆみ

学校教育係
係長 須田 征士
主任 森 歩美
主任 田中 雄稀
主事補 佐藤 亜澄

社会教育体育係
主任 田中 貴弘
主任 荒川 良太
主事 小野 恭平
事務筆耕 堀米 綾

～あとがき～

花曇り(はなぐもり)という言葉があります。桜が咲く時期の薄曇りを表現するものです。ちなみに花曇りを「養花天」という場合もあるそうです。「天の雲が花を養い育ててくれる」という意味だそうです。4月の恵みをたくさん受けて、保育園・学園の子どもたちは、すくすく成長しています。その手助けとして教育委員会、精いっぱい取り組んでまいります。たくさんの笑顔咲きますように。